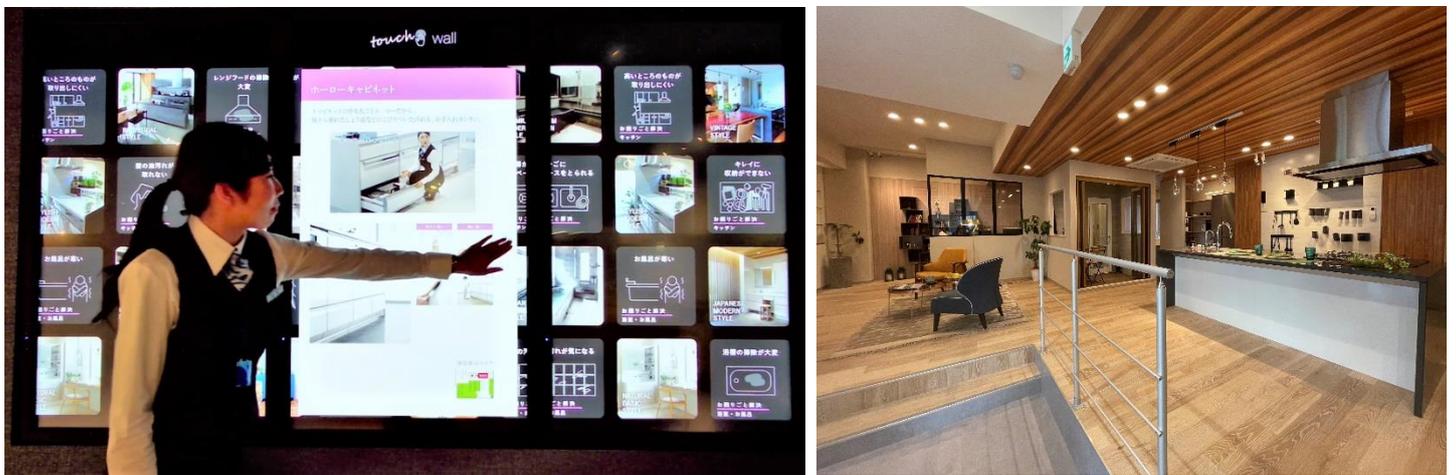


Takara standard

首都圏におけるさらなるリフォーム需要獲得を図り 東京都の2ショールームをリニューアル 新宿・大田がそれぞれ来場者の特性に合わせて展示方法を見直し

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社（本社：大阪市城東区、代表取締役社長：渡辺岳夫）は、首都圏におけるリフォーム売上の拡大を図るため、東京都の新宿ショールームと東京大田ショールームをリニューアルしましたのでお知らせいたします。



（左：新宿ショールーム・タッチウォール／右：東京大田ショールーム・コンセプトルーム）

新型コロナウイルス感染拡大による在宅時間の長期化を受け、リフォーム需要が全国的に高まりを見せています。中でも首都圏はマーケットが広くお客さまのニーズの多様性が高いことから、リフォームのシェアにはまだまだ伸長の余地があり、今後いかにその需要を取り込んでいくかが課題となっています。

住宅リフォーム推進協議会の住宅リフォーム実例調査によると、リフォーム工事の目的はここ数年「使い勝手の改善、自分好みに変更するため」が一位となっており、生活への不満を解消するためではなく、より快適な生活を求めてリフォームをする人が増えていることが分かります。タカラスタンダードのショールームも、これまでの単なる商品選択の場から、リフォーム後の生活がいかに快適なものになるかを具体的にご検討していただく場へとその役割が進化しつつあります。

そこでこの度、東京の新宿ショールーム、東京大田ショールームの2ショールームのリニューアルを実施。それぞれ従来の「見て・触れて・納得」していただいて購入を検討していただく場としての機能に加え、新宿ショールームは、お客さまご自身が自由に体感していただけるデジタルコンテンツを取り入れリアルとデジタルを融合したショールームに、東京大田ショールームはリフォーム後の暮らしをより具体的にイメージしていただけるショールームにリニューアルしました。

■お客さまご自身で体感できるデジタルとリアルが融合したショールーム

新宿ショールームは、都心にあるというその立地柄、他のショールームに比べて幅広く情報収集をされるお客さまが多いショールームです。そのため、これからリフォームを本格的に検討されるお客さまにとってのきっかけづくりの場としての役割も担っています。

その特性をより生かすため、お客さまご自身がご自由に当社や商品について理解を深めていただける仕組みを導入しました。例えば、商品の説明が自動で流れる大型のタッチウォールがその一つ。お困りごとの解決やリノベーションギャラリーから事例が選べるタッチ式の大型モニターで、お客さまのご要望に合わせた商品情報や展示に関する情報などを映像や画像を通じてご覧いただけます。今後、施工事例やパートナーショップのご紹介など、さらにコンテンツを充実させていく予定です。

その他、読み込むと機能商品の詳細動画が見られる QR コードを展示に配置しており、ショールームでもご自宅に帰ってからでも商品のご検討をしていただくことが可能になっています。空間展示やシリーズ選定の展示などのリアル展示も充実しており、リフォームのきっかけから最終決定まで、どの段階のお客さまにも満足していただけるショールームです。

■提案型の東京大田ショールームはリフォーム業者さまがより活用しやすいショールームに



一方、東京大田ショールームは展示エリアを拡張。2フロアというスペースの広さを生かし、水回りだけでなく、玄関から部屋全体を展示した「ホーローのある豊かな暮らし」をご体感いただけるコンセプトルームを2つ設けています。在宅ワークの増加で需要が高まっているワークスペースや玄関などにホーロー内装材「エマウォール」をふんだんに用いた展示や、山崎実業さまやニチレイマグネットさまのマグネット小物とコラボレーションした展示など、これまでのショールーム以上にトレンドを押さえトータルコーディネートされた空間となっています。

具体的なイメージを体感していただけるため、ユーザーにとって分かりやすく、業者の方にとっても活用しやすいショールームです。当社製品だけでなく、さまざまな建材メーカーのカタログやサンプルも設置しているので、リフォーム業者の方とじっくり商談しながら、リフォームについてご検討いただけます。

タカラスタANDARDでは、これまでにもリフォームセミナーの実施など、流通店さまや販売店さまなどとの協業によるリフォーム営業力の強化を図ってきました。首都圏においては、今回リニューアルした2ショールームを起点に、さらなる売上拡大を目指します。そして、これからもさまざまな取り組みを通して、顧客満足度の高いリフォームの実現に向け努めてまいります。

<タカラスタANDARDとは>

1912年創業。『ずっと「愛せる」というしあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

[設立：1912年5月30日（創業108年） / 売上高（連結）2,015億円（2019年度） / 従業員数（連結）6,214名]